

和泉市における環境的に持続可能な交通(EST)モデル事業

(別添資料)

事業概要

和泉市は、新市街地の開発に伴い継続的に人口が増加するとともに、東西軸に鉄道がないために、自動車に起因する交通渋滞、地球温暖化をはじめとする環境影響、交通安全などの問題への対応が急務である。

このため、ボトルネック踏切の解消、バリアフリー化などのハードな対策とともに、広く市民が参加するモビリティ・マネジメントの取り組みによって、複合する交通課題の解決をめざす。

市民・事業所を対象とした交通マネジメント

市民を対象としたMM

- ・市民対象「かしこいクルマの使い方」プログラムの実施
- ・個別公共交通情報提供

事業所を対象としたMM

- ・事業所モビリティ・マネジメント
- ・従業員対象「かしこいクルマの使い方」プログラムの実施

学校を対象としたMM

- ・「交通・環境学習」プログラム
(平成14年度から実施:これまでに5校が取り組み)



「テクノステージ和泉」
約120事業所が入居完了。
まちづくり協議会と協働して
交通マネジメントを実施予定。

目標

平成21年度までに
対象エリアCO2排出量を
10,500t-CO2(約1.7%)削減(H18年度比)

・市民、事業所モビリティ・マネジメント等

ESTモデル事業実施箇所図

